

# 地域ケア会議 NEWS☆LETTER

## 令和4年度 第1回 地域ケア推進会議を開催！

令和4年5月24日に第1回地域ケア推進会議・生活支援体制整備推進会議を開催しました。

今年度初の開催となったため、新たに委員となった皆さんとの顔合わせを行い、会議のあり方や、進め方、昨年度の振り返りを行いました。

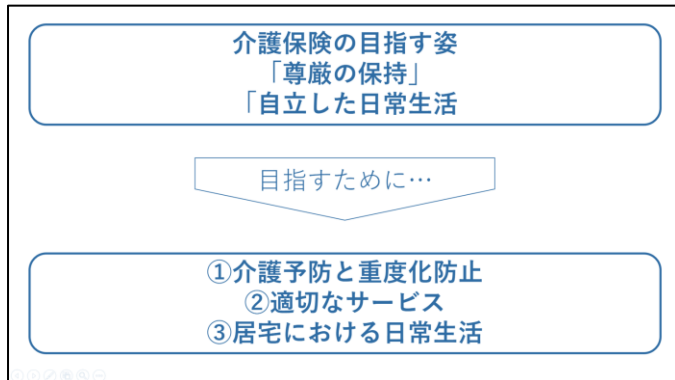


## 改めて…地域包括ケアシステムとは？



会議の中でも触れましたが、地域ケア推進会議は、地域包括ケアシステム構築のための、手段の一つです。ここでは、改めて地域包括ケアシステムとは何かについて整理したいと思います。

地域包括ケアシステムの説明の前に、まずは、その背景にある介護保険制度について解説します。介護保険が最終的に目指す姿は、介護や医療等の必要な高齢者等の「尊厳の保持」と「自立した日常生活」です。この目的を達成するために、介護保険では、①介護予防と重度化防止、②適切なサービス、③居宅における日常生活のため、必要な保険給付を行います。



また、介護保険制度における市町村の役割として、①介護保険の保険者、②3年に一度介護保険事

業計画の策定があります。

図1は、小諸市介護保険事業計画の基本体系図です。基本目標2に地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの推進とあります。

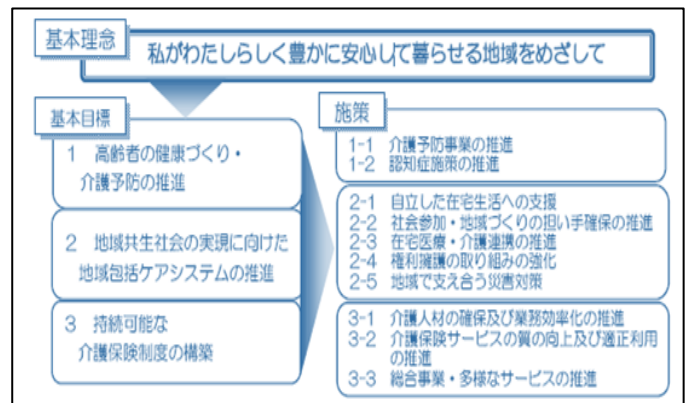


図1：第9期小諸市高齢者福祉計画・第8期小諸市介護保険事業計画 計画の基本体系

地域包括ケアシステムとは、支援が必要な高齢者の生活を身近な地域で支えるため、医療、介護、予防、住まい、生活支援のサービスを一体的に提供する仕組みのことです。この仕組みを構築するためには保険者である市町村が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要となります。

図2は、地域包括ケアシステム構築のプロセスです。

地域ケア会議が、地域包括ケアシステム構築において、地域の課題の把握と社会資源の発掘や対応策の検討について、重要な役割を担っていることが分かります。

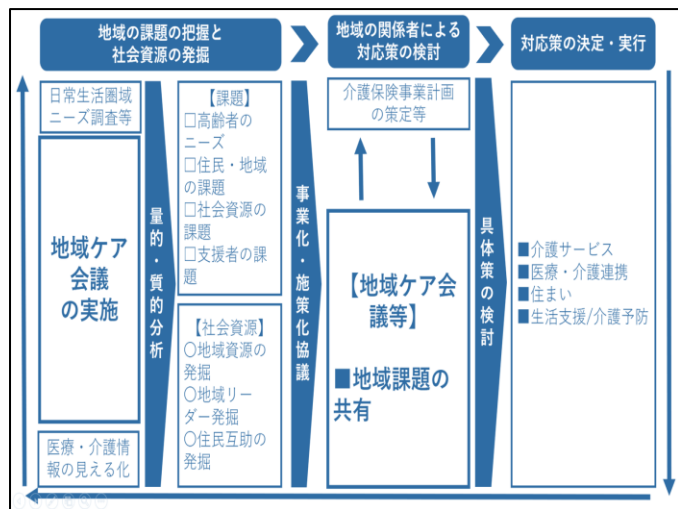


図2：市町村における地域包括ケアシステム構築のプロセス(参考：厚生労働省資料)

図3は、小諸市の地域ケア会議の仕組みになります。高齢者の生活課題に対し、医療、保健、福祉の専門職と地域住民や多様な機関が支援策の検討やネットワークの構築を行う「地域ケア個別会議」や各種機関・団体等の会議から、地域課題が地域ケア推進会議に提出されます。地域ケア推進会議では、提出された地域課題に対し、解決に向けた取り組みを推進していきます。

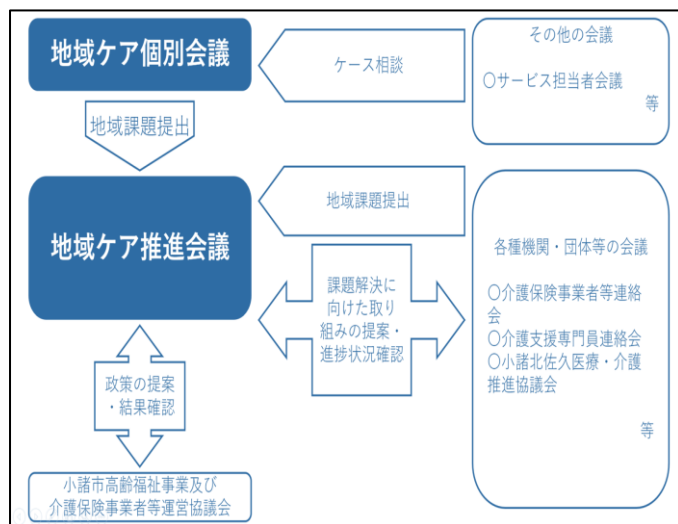


図3：小諸市の地域ケア会議のしくみ(略)

図4は、小諸市の地域ケア推進会議の進め方になります。

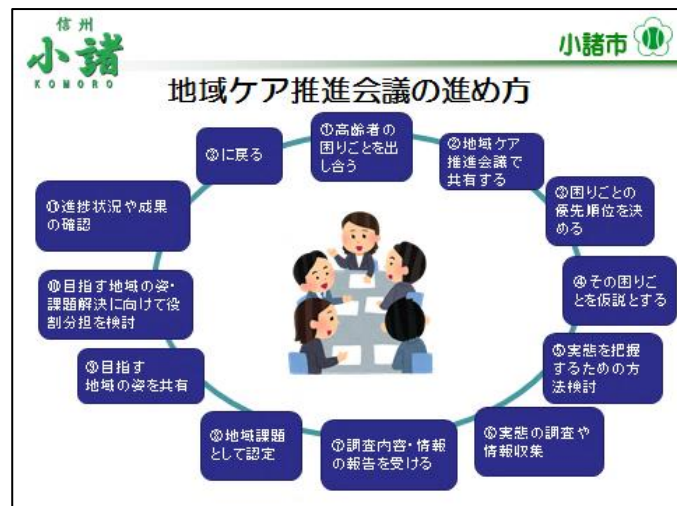


図4：小諸市地域ケア推進会議の進め方

これまで、地域ケア推進会議で取り組んできた地域課題は、「行方不明高齢者の対応」「認知症介護者家族の不安や負担」「身寄りのない住民の身元保証」「愛のりくんを含む高齢者の移動手手段」「『つながりを切らさない』取り組み～『つながりの多様性』を考える」です。

これらの課題について、地域ケア推進会議では、図4の進め方に従って、実態調査や情報収集、意見交換を通して、目指す地域の姿を共有し、具体的な役割分担等を行いながら、小諸市の高齢者がより暮らしやすい地域づくりを行ってきました。

地域ケア推進会議の委員の皆さんは、小諸市の高齢者の生活を支える各種機関・団体の代表者です。今後とも地域課題の提出や、会議での検討、解決策の実行等、様々な場面でのご協力をよろしくお願いいたします。



【編集後記】

今年度から、高齢福祉課の地域ケア推進会議の担当者が変更となりました。慣れない中でしたが、皆様のご協力のもと、無事に地域ケア推進会議が開催できました。ニュースレターも引き続き、発行していきたいと思っております。今回は、地域包括ケアシステムと地域ケア推進会議について、詳しく解説してみました。こんなことが知りたい！ということがあればご意見お寄せください。

いよいよ夏本番ですね。熱中症に気を付けながら、お互い暑い季節を乗り越えましょう！

